

マクロ学会通信

2016年3月 No.261

春の気配が感じられます今日この頃、会員皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

学会理事長 茂木 創

お知らせ

■ 2015年度年次研究大会が盛会裏に開催されました。

第1部:東北大学からの発表

○ 被災地における復興教育支援事業の必要性和今後の展望

劉庭秀・齋藤優子*・範耕杏・バートルエルデネダライ・シンジェー・ポロルチメグ・王燦堯

(* 日本学術振興会特別研究員(東北大))

○ 小学校社会科における廃棄物教育の課題分析と改善方法について

齋藤優子*・劉庭秀・西出直哉・李熙娥+・胡亜楠(+ 仙台白百合女子大学)

第2部

○ 『長期停滞論』について

山崎彩夏(拓殖大学政経学部)・茂木創(理事長・拓殖大学)

○ KAIZEN と日本の途上国支援

菊池剛(拓殖大学院国際協力研究科博士)

○ 海洋深層水の活用

久田安夫(NPO海ロマン 理事)

第3部

○ 資産税と経済成長に関する考察

角田晋也(理事・企画委員長・海洋開発研究機構)

○ イスラムについて

木本研一(理事・総務委員長)

当日は活発な質疑が行われました。内容に関しましては、学会ホームページをご参照くださいませ。

■ 2015年度 第4回理事会

1. 日 時：2016年4月16日(土)13時から14時00分

2. 場 所：拓殖大学(文京キャンパス)C407(注)

(注)会場については確定後再度ご連絡いたします。

【重要】研究会代表の理事は、「2015年度研究会活動報告」および「2016年度2015年度事業計画案」、「研究会名簿」のご提出を2016年4月15日(金)までに作成のうえ、事務局まで添付ファイルでお送りくださいませ。

■ 経済工学研究会からのお知らせ

経済工学研究会の会合を下記のように開催いたします。

1. 日 時：2016年4月16日(土)11時30分から12時

2. 会 場：拓殖大学文京キャンパス C407

3. 報 告：新井春美 会員

4. 演 題：トルコ・中東情勢について(仮)

6:お問い合わせ：吉野文雄(学会会長)

拓殖大学国際学部

193-0985 東京都八王子市館町 815-1

電話 042-665-1539

fyoshino@ner.takushoku-u.ac.jp

URL <http://homepage3.nifty.com/fyasia/>

■ 関東学院大学シンポジウムへの後援

関東学院大学キリスト教と文化研究所主催の講演会『原発・原爆から見たエネルギー・環境問題とキリスト教の役割』が以下の日程で開催されます。本学会も後援しておりますので、足をお運びいただけましたら幸甚でございます。

1. 日 時：2016年3月19日(土)14時から17時00分

2. 場 所：関東学院大学(金沢八景キャンパス)フォアサイト21棟6階F601教室

3. 講師兼パネラーと演目

(1)小林孝吉(神奈川大学常務理事)

「『3.11』と内村鑑三の再臨信仰—原発と原爆の文学とともに—」

(2)安田八十五(関東学院大学経済学部前教授・本学会理事)

「環境神学から見た原発・エネルギー・環境問題のシステム分析路政策構想」

4. お問い合わせ先

氏名(ふりがな)・所属・連絡先(電話番号・メールアドレス等)を記入のうえ、下記あてにお申し込みください。なお、申し込み無くとも当日参加は可能です。

関東学院大学キリスト教徒文化研究所

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1

T E L 045-786-7873 F A X 045-786-7806

E-Mail kgujesus@kanto-gakuin.ac.jp

事務局より

第3回理事会にて、事務局長より本学会機関紙『MACROREVIEW』の被引用件数、著作権収入が増加しているという報告がございました。本学会の先駆的取り組みや、学際的な研究が評価されてきていることの証左でしょう。

事務局としましても、発信力の強化に努めてまいります。

会費納入のお願い

引き続き会費納入にご協力くださいませ。